



K.C.L.点滴液15%について、 生食20mLを共に払い出します

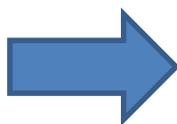
K.C.L.点滴液15%は、カリウムのワンショット静注を防止するため、院内の使用をICU、ACC、手術部、血液浄化部、透析回路内注入のコメント入り処方、救急外来に限定し運用されております。

薬剤部からのK.C.L.点滴液15%の払い出しは、ワンショット、原液投与を禁止とする注意喚起用紙を添えたうえでの単独払い出としていました。

しかしながら、病院機能評価にてカリウムアンプル製剤の単独での払い出しはリスクが高く、早急な安全対策が必要との指摘を受けており、K.C.L.点滴液15%払い出し時に、従来は病棟在庫から使用していた同一Rpの大塚生食注20mLについて、今後は薬剤部より払い出すことといたします。



K.C.L.点滴液15%



K.C.L.点滴液15%
+
大塚生食注20mL

K.C.L.点滴液15%と同一Rpの生食20mLについて2022年1月24日（月）より一緒に払い出します。